

コララインとボタンの魔女 3D (2009)

CORALINE

メディア 映画 アニメ
 ジャンル ファンタジー ファミリー ホラー
 製作国 アメリカ
 色彩 Color
 時間 100分
 初公開日 2010/02/19
 公開情報 ギャガ
 映倫 G

【キャッチコピー】

扉のむこうは理想の世界。
 でも気をつけて。かなえてはいけない願い事がある。

【解説】

人気作家ニール・ゲイマンのヒューゴー賞受賞のベストセラー児童文学を、「ナイトメアー・ビフォア・クリスマス」のヘンリー・セリック監督が全編3Dで映画化したストップ・モーション・アニメ。現状に不満を持つ一人の少女が、偶然見つけた“もう一つの世界”に夢中になり、やがて恐ろしい事態に直面するさまを、かわいさの中にも不気味でグロテスクなタッチを織り交ぜつつ描き出す。

ピンク色の古いアパートに引っ越してきたばかりの少女コラライン。まだ友だちも出来ず、忙しい両親はまったく構ってくれない。すっかり退屈していたコララインは、ある日家の中で不思議な扉を発見する。そして、その扉を通り抜けた先でコララインが目にしたのは、今までと変わらない家の中。しかし、何か少しずつ違う。しかも、そのどれもが現実の世界よりも素晴らしくなっていた。優しいママとパパの目がボタンで出来ている以外は。すっかりこの不思議な世界に魅了されてしまうコララインだったが…。

【クレジット】

| | | | |
|-------------|--------------|--------------------|-----------------------|
| 監督 | ヘンリー・セリック | Henry Selick | |
| 製作 | ビル・メカニック | Bill Mechanic | |
| | クレア・ジェニングス | Claire Jennings | |
| | ヘンリー・セリック | Henry Selick | |
| | メアリー・サンデル | Mary Sandell | |
| 原作 | ニール・ゲイマン | Neil Gaiman | 『コララインとボタンの魔女』（角川書店刊） |
| 脚本 | ヘンリー・セリック | Henry Selick | |
| 撮影 | ピート・コザチク | Pete Kozachik | |
| プロダクションデザイン | ヘンリー・セリック | Henry Selick | |
| 編集 | クリストファー・マーリー | Christopher Murrie | |
| | ロナルド・サンダース | Ronald Sanders | |
| 音楽 | ブリュノ・クーレ | Bruno Coulais | |
| コンセプトアート | 上杉忠弘 | | |
| 声の出演 | ダコタ・ファニング | Dakota Fanning | コラライン |

| | | |
|---------------|-------------------|-----------|
| テリー・ハッチャー | Teri Hatcher | ママ |
| ジョン・ホッジマン | John Hodgman | パパ |
| イアン・マクシェーン | Ian McShane | ボビンスキー |
| ドーン・フレンチ | Dawn French | ミス・フォーシブル |
| ジェニファー・ソーンダース | Jennifer Saunders | ミス・スピンク |
| キース・デヴィッド | Keith David | 黒ネコ |
| ロバート・ベイリー・J r | Robert Bailey Jr. | ワイビー |
| 声の出演 (日本語吹替版) | 榮倉奈々 | コラライン |
| | 劇団ひとり | 黒ネコ |
| | 戸田恵子 | ママ |